

ニコリティ

VOL.47

(にっこり(笑顔) + コミュニティ(地域) + クオリティ(生きいき)

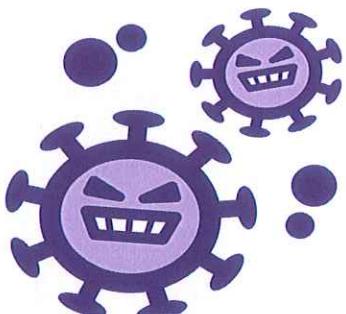
Topic1

新型コロナウィルス感染症が社会に影響を及ぼすようになってから半年余りが過ぎました。道内が治まっても、首都圏やほかの都市部などで感染が広がっていることもあり、私たちの生活はしばらく with corona (コロナとともに) という感染予防策を取り入れた様式を続けなければなりません。

以前の生活に戻れるようになるのか、新しい生活様式が新常識となり定着していくのか、見通しが立たない状況にだんだんとストレスがたまってきている気がします。早く飲み会や旅行など気兼ねなく行けるようになってほしいものですね。

市内でも発生したクラスター

6月中旬に市内のカラオケサークルで集団感染が発生しました。高齢者を中心に35人以上の方が感染したとの情報に、介護の現場では緊張が走りました。2人の方が亡くなり、現在も入院中の方がいらっしゃることです。このクラスターの感染経路を考えると、やはり3つの密(密集、密接、密閉)を避けることが重要ですね。



未知のウイルスへの不安

無症状のウイルス保持者からも感染するという情報もあり、まだ実態がよくわからない感染症です。人はわからないものに対し不安が大きくなります。そのため、デマやうわさ話などが拡散してしまうことが多く、感染者や家族、関係者を心無い言葉で傷つけてしまうこともあります。情報に振り回されないことが大事ですね。

日々変化する情報

新型コロナウィルスは新しいウイルスですので、どんどん研究が進んでいます。感染予防や治療法について日々情報が変わっていくのが新興感染症の特徴です。正しい情報を得て、しっかりと対策できるように心がけたいものです。その際もネットやSNSなどの流言飛語には気をつけましょう。



Topic2

Net119（緊急通報システム）について

『Net119』は電話で通報することが難しい方のために作られた新しい行政サービスで音声聞き取りや発語が難しい方が対象です。小樽市にお住まいまたは通勤・通学されている方が利用できます。携帯電話やタブレットにアプリをダウンロードして位置情報検知システムを利用し、自宅だけでなく外出先からでも119番通報ができます。操作が簡単で、チャット形式で消防と会話ができます。

申し込みとお問い合わせは小樽市消防本部 警防課 指令係まで
TEL 0134-22-5345 FAX 0134-22-9137



Topic3

地域版介護予防教室再開に向けて

小樽市では65歳以上の高齢者を対象に地域版介護予防教室を開催していましたが、コロナウイルスの感染防止のため3月から教室を休止していました。高齢者の活動の場が制限されてしまうと、フレイルにおけるリスクも懸念されることから、感染対策を徹底しながら一部の教室を再開することとしました。北西部圏域では7か所の教室がありますが、6か所を9月ころから再開する予定です。教室は地域のサポーター（ボランティア）さんが自主的に運営するものです。ご興味のある方、利用者様やご家族様などに情報提供をしたい方は地域包括支援センターまでお問い合わせください。その他の介護予防事業についてもお知らせいたします。



広報紙を通して、事業所のみなさまとの双方向のコミュニケーションができるようになればと思います。

ご意見・ご感想・ご質問などを、お寄せ下さい。

笑顔のまちづくりに取り組みます。今後も北西部地域包括支援センターをよろしくお願い致します。

小樽市北西部地域包括支援センター

mail: houkatsu@otaru-ikuseiin.or.jp

小樽市オタモイ1丁目20-18 TEL 0134-28-2522 FAX 0134-28-2523

